

平成23年度当初予算案
主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課(室)
1	京力農業づくり事業費	各課
2	共に育む「命の里」事業費	農村振興課、担い手支援課
3	京都モデルファーム推進事業費	担い手支援課
4	ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費	担い手支援課
5	五感いきいき農の食育推進事業費	食の安心・安全推進課
6	「いただきます。地元産」プラン推進事業費	食の安心・安全推進課
7	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
8	「茶の極み塾」支援事業費	農産課
9	京の森を守り育てる担い手1,000人づくり事業費	林務課、 モデルフォレスト推進課
10	京都モデルフォレスト創造事業費	モデルフォレスト推進課
11	由良川里山回廊構想推進プロジェクト事業費	モデルフォレスト推進課
12	低コスト高生産システム技術養成事業費	林務課
13	野生鳥獣被害総合対策事業費	森林保全課
14	森林の恵みを届ける京の森整備事業費	林務課、森林保全課、 モデルフォレスト推進課
15	水源林緊急整備事業費	林務課
16	府内産木材利用促進事業費	林務課
17	緑の公共事業費	共通
18	農林水産業基盤整備事業費	各課
19	共に支える高齢者総合対策費	農村振興課

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	きょう りょく 京 力 農 業 づ く り 事 業 費																																												
予算額	3,349,556千円	新規・継続の別	新規																																										
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 担い手の減少・高齢化、産地間競争の激化、異常気象などにより厳しい状況にある京都府の農業を将来にわたって持続的に発展させるため、農業経営体の強化、ブランド力の強化、生産基盤の強化を通じて、京の強い農業づくりを推進する。																																												
	2 事業概要																																												
	(単位：千円)																																												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>予算額</th> <th>事 業 の 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">京力農業づくり推進費 ～ 施策推進のエンジン ～</td> </tr> <tr> <td>京力農業づくり推進費</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td>農業関係団体、消費者、学識経験者等で構成する「京力農業づくり推進委員会」を設置し、足腰の強い農業づくりを推進</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">京の農業経営体強化事業費 ～ 経営力向上 ～</td> </tr> <tr> <td>農業経営支援事業費</td> <td style="text-align: center;">259,074</td> <td>・農商工連携・六次産業化による農業ビジネス育成支援 ・集落営農組織等の法人化、経営多角化支援</td> </tr> <tr> <td>輸出促進事業費 (一部再掲)</td> <td style="text-align: center;">24,260</td> <td>・輸出に取り組む農業者のための専門家による支援 ・府内産農林水産物の海外でのPR、普及活動の実施</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">京の農産物ブランド力強化事業費 ～ 差別化・ブランド化 ～</td> </tr> <tr> <td>ブランド戦略推進事業費</td> <td style="text-align: center;">156,775</td> <td>・京の農産物のブランド認定及び販売促進 ・ブランド京野菜等生産のための技術開発・普及</td> </tr> <tr> <td>丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費</td> <td style="text-align: center;">36,000</td> <td>「丹後・食の王国構想」の実現に向け、丹後あじわいの郷等を核として、丹後の「食」のブランド化・高付加価値化を推進</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">京の農業生産基盤強化事業費 ～ 持続可能な農業の下支え ～</td> </tr> <tr> <td>農の生産基盤づくり事業費</td> <td style="text-align: center;">2,164,881</td> <td>農業生産基盤の整備</td> </tr> <tr> <td>中山間地域等直接支払事業費</td> <td style="text-align: center;">499,166</td> <td>中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動に対する支援</td> </tr> <tr> <td>生産・環境基盤整備事業費</td> <td style="text-align: center;">213,700</td> <td>農道や用排水路等の維持・管理に加え、環境保全等の取組に対する支援</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">3,349,556</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事 項	予算額	事 業 の 概 要	京力農業づくり推進費 ～ 施策推進のエンジン ～			京力農業づくり推進費	1,000	農業関係団体、消費者、学識経験者等で構成する「京力農業づくり推進委員会」を設置し、足腰の強い農業づくりを推進	京の農業経営体強化事業費 ～ 経営力向上 ～			農業経営支援事業費	259,074	・農商工連携・六次産業化による農業ビジネス育成支援 ・集落営農組織等の法人化、経営多角化支援	輸出促進事業費 (一部再掲)	24,260	・輸出に取り組む農業者のための専門家による支援 ・府内産農林水産物の海外でのPR、普及活動の実施	京の農産物ブランド力強化事業費 ～ 差別化・ブランド化 ～			ブランド戦略推進事業費	156,775	・京の農産物のブランド認定及び販売促進 ・ブランド京野菜等生産のための技術開発・普及	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	36,000	「丹後・食の王国構想」の実現に向け、丹後あじわいの郷等を核として、丹後の「食」のブランド化・高付加価値化を推進	京の農業生産基盤強化事業費 ～ 持続可能な農業の下支え ～			農の生産基盤づくり事業費	2,164,881	農業生産基盤の整備	中山間地域等直接支払事業費	499,166	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動に対する支援	生産・環境基盤整備事業費	213,700	農道や用排水路等の維持・管理に加え、環境保全等の取組に対する支援	合 計	3,349,556	
	事 項	予算額	事 業 の 概 要																																										
	京力農業づくり推進費 ～ 施策推進のエンジン ～																																												
	京力農業づくり推進費	1,000	農業関係団体、消費者、学識経験者等で構成する「京力農業づくり推進委員会」を設置し、足腰の強い農業づくりを推進																																										
	京の農業経営体強化事業費 ～ 経営力向上 ～																																												
	農業経営支援事業費	259,074	・農商工連携・六次産業化による農業ビジネス育成支援 ・集落営農組織等の法人化、経営多角化支援																																										
	輸出促進事業費 (一部再掲)	24,260	・輸出に取り組む農業者のための専門家による支援 ・府内産農林水産物の海外でのPR、普及活動の実施																																										
京の農産物ブランド力強化事業費 ～ 差別化・ブランド化 ～																																													
ブランド戦略推進事業費	156,775	・京の農産物のブランド認定及び販売促進 ・ブランド京野菜等生産のための技術開発・普及																																											
丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	36,000	「丹後・食の王国構想」の実現に向け、丹後あじわいの郷等を核として、丹後の「食」のブランド化・高付加価値化を推進																																											
京の農業生産基盤強化事業費 ～ 持続可能な農業の下支え ～																																													
農の生産基盤づくり事業費	2,164,881	農業生産基盤の整備																																											
中山間地域等直接支払事業費	499,166	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動に対する支援																																											
生産・環境基盤整備事業費	213,700	農道や用排水路等の維持・管理に加え、環境保全等の取組に対する支援																																											
合 計	3,349,556																																												
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898																																										

京力農業づくり事業費一覧

(単位:千円)

事 項	事 業 の 概 要	予算額	頁
京力農業づくり推進費 ～ 施策推進のエンジン ～		1,000	
京力農業づくり推進費	農業関係団体、消費者、学識経験者等で構成する「京力農業づくり推進委員会」を設置し、足腰の強い農業づくりを推進	1,000	1 - 2
京の農業経営体強化事業費 ～ 経営力向上 ～		278,034	
農業経営支援事業費	・農商工連携・六次産業化による農業ビジネス育成支援 ・集落営農組織等の法人化、経営多角化支援	259,074	
農業1億円経営体倍増事業費	地域の雇用拡大と所得向上を目指す農業経営体の経営強化及び農林水産物の輸出ビジネスを支援	(188,500)	1 - 3
農業ビジネス支援事業費	農商工連携による農業ビジネスの育成等を図るため、農業経営の総合的窓口を設置し、段階に応じ支援	(9,500)	1 - 4
農業経営力強化総合対策事業費	農業経営の法人化や農業法人の経営力強化、認定農業者等の確保・育成等の総合的支援	(37,000)	1 - 5
担い手活用農地バンクシステム整備事業費	新規就農者、農業法人等に対して、利用可能な農地を広域的に調整・あつせん	(24,074)	1 - 6
輸出促進事業費	・輸出に取り組む農業者のための専門家による支援 ・府内産農林水産物の海外でのPR、普及活動の実施	24,260	
京の農林水産物海外進出事業費 (一部再掲)	海外輸出を支援し、世界に通用する農業経営体等の育成や府内産農林水産物・加工品のブランド力向上	(24,260)	1 - 7
京の農産物ブランド力強化事業費 ～ 差別化・ブランド化 ～		192,775	
ブランド戦略推進事業費	・京の農産物のブランド認定及び販売促進 ・ブランド京野菜等生産のための技術開発・普及	156,775	
「ほんまもん京ブランド」推進戦略事業費	「ほんまもん京ブランド」推進戦略に基づきブランド品目の販売拡大の取組を実施	(7,200)	1 - 8
京野菜こだわりプロジェクト推進事業費	ブランド京野菜等の高付加価値化を図るため、京都こだわり生産認証制度の運用や生産施設整備への支援	(85,000)	1 - 9
伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費	中小規模農家等が行う収益性の高い水田農業の確立に向けた取組を支援	(58,575)	1 - 10
有機農業・環境調和型農業支援事業費	有機農業をはじめとする、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援	(6,000)	1 - 11
丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	「丹後・食の王国構想」の実現に向け、丹後あじわいの郷等を核として、丹後の「食」のブランド化・高付加価値化を推進	36,000	1 - 12
京の農業生産基盤強化事業費 ～ 持続可能な農業の下支え ～		2,877,747	
農の生産基盤づくり事業費	農業生産基盤の整備	2,164,881	
中山間地域等直接支払事業費	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動に対する支援	499,166	1 - 13
生産・環境基盤整備事業費	農道や用排水路等の維持・管理に加え、環境保全等の取組に対する支援	213,700	
農業経営体生産環境整備事業費	農業参入経営体が行う農道・用排水路等の維持管理を支援	(5,000)	1 - 14
農と環境を守る地域協働活動支援事業費	地域ぐるみでの農地を守る協働活動や化学肥料・化学農薬使用の低減の取組等に対する支援	(208,700)	1 - 15
合 計		3,349,556	

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事 業 名	京力農業づくり事業費 京 力 農 業 づ く り 推 進 費		
予 算 額	1,000千円	新規・継続の別	新 規
事 業 内 容 [目 的] [対 象] [方 法 等]	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府の農業を将来にわたって持続的に発展させるため、「京力農業づくり推進委員会」を設置し、足腰の強い農業づくりを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>農業関係団体、消費者、学識経験者などで構成する経営力強化の推進エンジンとなる「京力農業づくり推進委員会」を設置し、府農林水産振興基本計画に即した、施策の推進・点検・評価を実施</p>		
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 農業1億円経営体倍増事業費		
予算額	188,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 地域資源を活用した新商品開発等により地域の雇用拡大と所得向上を目指す農業経営体の経営強化や、世界に通じる知名度を持つ京都の強みを生かした京都府産農林水産物の輸出ビジネスの支援等により、力強い農業経営体を育成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農業経営体育成事業 183,200千円</p> <p>ア 農業経営体サポート事業 農業経営体の経営強化を図るため、農業ビジネス応援隊の活用等により、ビジネスプランの作成支援やブラッシュアップ等を実施</p> <p>イ 農業経営体育成助成金 農業経営体の経営強化を図る取組に対し、必要な経費を助成 (ア) 事業主体 農業法人等の農業経営体 (イ) 対象事業 推進事業、施設・機械整備事業 (ウ) 補助率等 補助率：事業費の30%以内 補助額上限：1申請当たり30,000千円</p> <p>(2) 農産物輸出ビジネス支援事業 5,300千円 輸出に関する相談業務や情報提供、インターネット輸出、専門家派遣によるハンズオン支援により、世界に通じる力強い経営体を育成 事業主体 (財) 京都産業21</p>		
担当課名	担い手支援課 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4908

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 農業ビジネス支援事業費		
予算額	9,500千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 農商工等連携による農業ビジネスの取組を推進し、農業経営の新たな展開を図るため、京都アグリビジネス21（仮称）が行う専門家派遣や交流会開催によるビジネスマッチング、新たに開発する加工食品の試作品づくりに必要な助言等、発展段階に応じた支援を行う。</p> <p>2 事業主体 京都アグリビジネス21（仮称）</p> <p>3 事業概要</p> <p>（1）農商工連携等支援事業 農業ビジネスに関する情報を提供するとともに、「ビジネスサポートチーム」を設置し、農林水産業・商工業・流通業の専門家で構成される「サポーター」による掘り起こしやビジネスマッチング、企業経営者・税理士等で構成される「応援隊」による具体的な課題に対する助言・指導など、発展段階に応じた支援活動を行う。</p> <p>（2）食の試作ネットワーク事業 大学、コーディネーター、流通業者や食品加工会社等からなるネットワークを構築し、農業者が行う加工食品等の試作開発段階の支援により、六次産業化を促進</p> <p>（3）京都アグリビジネス21（仮称）設置運営支援事業 事業推進に係る活動経費に対する助成</p>		
担当課名	担い手支援課 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4908

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 農業経営力強化総合対策事業費		
予算額	37,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 地域農業を担う安定的・継続的な農業経営体を確保・育成するため、農業経営の法人化や農業法人の経営力強化、認定農業者等の確保・育成等の支援を総合的に実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農業ビジネス力強化推進事業 農業経営の法人化や農業法人の経営力強化等の支援 ①法人税制や会計等の法人化研修会等の開催 ②専門課題に対応できる中小企業診断士等のスペシャリストの派遣 ③地元密着型の法人化請負人による、発展段階に応じた支援 ④スペシャリスト等を活用した農業法人等の個別相談会等を開催</p> <p>(2) 農業生産法人育成事業 大豆や小豆等地域特産物の生産組織等の生産出荷体制等を強化するため、生産性向上のための新技術の導入やオペレーターの技術研修等に要する経費を助成</p> <p>(3) 認定農業者等確保・育成事業 認定農業者を目指す農業者や、集落営農組織の経営力強化を図り経営感覚に優れた経営体を確保・育成するために行う市町村の活動を支援 ①簿記・税務等や現地視察等の研修会の開催 ②スペシャリスト等を活用した個別指導 他</p> <p>(4) 若手農業者経営力向上支援事業（認定就農者支援活動） 京都アグリビジネス21（仮称）が実施する認定農業者を目指す認定就農者の規模拡大等に必要な農業用機械・施設のリース事業に係る経費を助成</p>		
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当 農業ビジネス担当 農 産 課 京の米・豆・保険担当	課・担当 電話番号	075-414-4902 075-414-4908 075-414-4953

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 担い手活用農地バンクシステム整備事業費																
予算額	24,074千円	新規・継続の別	継 続														
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>新規就農希望者や団塊世代の定年帰農者等の円滑な就農を支援するため、府農業開発公社に「担い手活用農地バンク」を設置・運営し、集落において利用可能な農地を紹介・あつせんする。</p> <p>また、認定農業者や農業法人等の経営拡大を支援するため、農地の団地的集積に係る促進費を交付するとともに、農の担い手ネットワークの推進による広域的な農地の利用調整や各種支援制度の紹介等を実施する。</p>																
	<p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="363 1048 1449 1926"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 1048 691 1131">事業区分</th> <th data-bbox="691 1048 874 1131">事業主体</th> <th data-bbox="874 1048 1449 1131">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 1131 691 1305">担い手活用農地バンク設置事業</td> <td data-bbox="691 1131 874 1305">京都アグリビジネス21 (仮称)</td> <td data-bbox="874 1131 1449 1305"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・あつせん ・ 農業経営継承の支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1305 691 1435">担い手活用農地バンク普及啓発事業</td> <td data-bbox="691 1305 874 1435">府</td> <td data-bbox="874 1305 1449 1435"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地有効活用に向けた普及啓発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1435 691 1765">農地有効活用促進事業</td> <td data-bbox="691 1435 874 1765">農地利用集積円滑化団体 京都アグリビジネス21 (仮称) 市町村</td> <td data-bbox="874 1435 1449 1765"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の面的集積に係る促進費の交付 ・ 農地の面的集積を促進するための推進員の設置等 ・ 農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1765 691 1926">農の担い手ネットワーク推進事業</td> <td data-bbox="691 1765 874 1926">京都アグリビジネス21 (仮称)</td> <td data-bbox="874 1765 1449 1926"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等 </td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業主体	事業内容	担い手活用農地バンク設置事業	京都アグリビジネス21 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・あつせん ・ 農業経営継承の支援 	担い手活用農地バンク普及啓発事業	府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地有効活用に向けた普及啓発 	農地有効活用促進事業	農地利用集積円滑化団体 京都アグリビジネス21 (仮称) 市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の面的集積に係る促進費の交付 ・ 農地の面的集積を促進するための推進員の設置等 ・ 農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 	農の担い手ネットワーク推進事業	京都アグリビジネス21 (仮称)
事業区分	事業主体	事業内容															
担い手活用農地バンク設置事業	京都アグリビジネス21 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・あつせん ・ 農業経営継承の支援 															
担い手活用農地バンク普及啓発事業	府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地有効活用に向けた普及啓発 															
農地有効活用促進事業	農地利用集積円滑化団体 京都アグリビジネス21 (仮称) 市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の面的集積に係る促進費の交付 ・ 農地の面的集積を促進するための推進員の設置等 ・ 農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 															
農の担い手ネットワーク推進事業	京都アグリビジネス21 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等 															
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・担当 電話番号	075-414-4942														

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 京の農林水産物海外進出事業費		
予算額	24,260千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産農林水産物の海外輸出を支援することで、世界に通用する農業経営体等の育成や府内産農林水産物・加工品のブランド力向上に繋げるとともに、農業分野での海外進出をきっかけに京都の文化、観光などを海外にPRし、外国との交流を進める。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 農産物輸出ビジネス支援事業費 5,300千円 輸出に関する相談業務や情報提供、インターネット輸出、専門家派遣によるハンズオン支援により世界に通じる強い農業経営体を育成する。</p> <p>(2) 京の食と文化海外輸出促進事業費 14,960千円 府内産農林水産物・加工品を世界へ発信することにより、府内産農林水産物のブランド力を高め、生産者の所得及び生産意欲の向上を図る。</p> <p>(3) 京都フランス交流促進事業費 4,000千円 フランス バス＝ノルマンディ州との民間レベルの交流促進のため、同州でのフェア開催や同州関係者を京都に招き京都をPRする。</p>		
担当課名	担い手支援課 農業ビジネス担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当 農 産 課 宇治茶・特産振興担当	課 ・ 担 当 電 話 番 号	075-414-4908 075-414-4940 075-414-4961

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 「ほんまもん京ブランド」推進戦略事業費		
予算額	7,200千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>従来の京野菜を中心としたブランド対策に畜産物、水産物、米、茶、加工品などを加えて、新たな「京ブランド」を展開し、高品質で高級感のある京都の農林水産物やその加工品を多くの消費者や流通関係者などにPRし、需要拡大を図る。</p> <p>特に、料理店や加工企業などと連携し、料理店と連携したメニューづくりや新たな加工品づくりによる需要拡大を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 旬の京野菜提供店と連携した京づくしプランの作成 今回拡大する新たな「京ブランド」を使った京づくし料理を旬の京野菜提供店でメニュー化し、首都圏からの観光コースなどに組み込んで新たなブランドをPRする。</p> <p>(2) 首都圏での「旬の京野菜提供店」の認定 京都で京野菜など京のブランド産品を食材として使用する料理店として認定している「旬の京野菜提供店」を新たに首都圏で認定する。</p> <p>(3) 「新ブランド」を原材料とした新たな土産物の開発 京都の観光客に京野菜等を原料とした土産物を提供できるよう加工企業等と共同で開発する。平成23年度は京野菜スイーツを重点的に行う。</p> <p>(4) 啓発資料の作成 今回ブランド対象を拡大するにあたり、ポスターやリーフレットなどを作成し、府民や京都を訪れる観光客にPRする。</p> <p>(5) 京野菜検定の実施 京野菜の生産や料理、京の食文化としての歴史など、京野菜の魅力や美味しさを広くPRするとともに、京野菜についての理解と認識を深めてもらうため京野菜検定を実施する。</p> <p>(6) 「新京ブランド」認証事業助成 高品質で安心・安全な京のブランド産品を原材料として使用したブランド加工品の審査・検査体制を整備する。</p>		
担当課名	研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4940

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 京野菜こだわりプロジェクト推進事業費										
予算額	85,000千円	新規・継続の別	継 続								
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都ならではの環境にやさしい農業への取組や、栽培方法等に係る情報の提供等を要件とした「京都こだわり栽培」の総合的な推進により、消費者等への信頼感を向上させ、ブランド京野菜の付加価値を高める。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" data-bbox="389 1176 1434 1760"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京野菜こだわり技術の実証・普及事業</td> <td>○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及</td> </tr> <tr> <td>ほんまもん京ブランド産地支援事業</td> <td>○ほんまもん京ブランドの産地育成に向けた条件整備支援 ○京都こだわり農法の導入活動支援</td> </tr> <tr> <td>京都こだわり生産認証事業</td> <td>○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	京野菜こだわり技術の実証・普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及	ほんまもん京ブランド産地支援事業	○ほんまもん京ブランドの産地育成に向けた条件整備支援 ○京都こだわり農法の導入活動支援	京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営
事業名	事業内容										
京野菜こだわり技術の実証・普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及										
ほんまもん京ブランド産地支援事業	○ほんまもん京ブランドの産地育成に向けた条件整備支援 ○京都こだわり農法の導入活動支援										
京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営										
担当課名	農産課 環境にやさしい農業推進担当 京野菜振興担当	課 ・ 担 当 電 話 番 号	075-414-4944								

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費										
予算額	58,575千円	新規・継続の別	継 続								
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>中小規模農家が多い本府農業実態を踏まえ、環境等にこだわった市場競争力の高い京都米づくりと有利販売を促進するとともに、実需業界からの評価が高い小豆、黒大豆を中心に、幅広い生産・出荷対策を講じ、京都らしい持続的な特産産地づくりを進め、収益性の高い水田農業の確立を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京の米 産地づくり事業費 39,775千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○特別栽培米等の生産に必要な農業機械への助成</td> </tr> <tr> <td>○食味ランキング「特A」獲得に向けた食味向上促進、良食味栽培モデルほ場の設置 等</td> </tr> <tr> <td>○米政策改革に係る地域水田農業推進協議会等の活動支援等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費 18,800千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成</td> </tr> <tr> <td>○新たな産地づくりのための実証活動への助成 ・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会等実施 ・生産者部会づくりに対する助成 等</td> </tr> <tr> <td>○飼料用米・米粉用米・麦・白大豆等に係る農業機械整備、生産・利用体制づくり等への助成</td> </tr> </tbody> </table>			事 業 内 容	○特別栽培米等の生産に必要な農業機械への助成	○食味ランキング「特A」獲得に向けた食味向上促進、良食味栽培モデルほ場の設置 等	○米政策改革に係る地域水田農業推進協議会等の活動支援等	事 業 内 容	○小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成	○新たな産地づくりのための実証活動への助成 ・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会等実施 ・生産者部会づくりに対する助成 等	○飼料用米・米粉用米・麦・白大豆等に係る農業機械整備、生産・利用体制づくり等への助成
事 業 内 容											
○特別栽培米等の生産に必要な農業機械への助成											
○食味ランキング「特A」獲得に向けた食味向上促進、良食味栽培モデルほ場の設置 等											
○米政策改革に係る地域水田農業推進協議会等の活動支援等											
事 業 内 容											
○小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成											
○新たな産地づくりのための実証活動への助成 ・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会等実施 ・生産者部会づくりに対する助成 等											
○飼料用米・米粉用米・麦・白大豆等に係る農業機械整備、生産・利用体制づくり等への助成											
目的 対象 方法等											
担当課名	農産課 京の米・豆・保険担当	課・担当 電話番号	075-414-4953								

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 有機農業・環境調和型農業支援事業費					
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規			
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府人と環境にやさしい農業推進プラン」の実現に向けて、府内の有機農業をはじめとする、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援し、取組の拡大を通じて環境保全の向上を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>有機農業等直接支払交付金</p> <table border="1" data-bbox="427 1061 1362 1608"> <thead> <tr> <th data-bbox="427 1061 1362 1151">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="427 1151 1362 1420"> <p>○ 化学肥料と化学合成農薬の5割削減に加えて、次の4技術メニューのいずれかの営農活動を実施する場合、技術を導入するための掛かり増しを面積に応じて支援</p> <p>・支援対象技術 有機農業、緑肥(カバークロープ)栽培、草生栽培、冬期湛水</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1420 1362 1608"> <p>○事業主体 ・農業者、集落営農(農業者グループ)組織</p> <p>○支援単価 ・10a当たり8,000円</p> </td> </tr> </tbody> </table>			事業内容	<p>○ 化学肥料と化学合成農薬の5割削減に加えて、次の4技術メニューのいずれかの営農活動を実施する場合、技術を導入するための掛かり増しを面積に応じて支援</p> <p>・支援対象技術 有機農業、緑肥(カバークロープ)栽培、草生栽培、冬期湛水</p>	<p>○事業主体 ・農業者、集落営農(農業者グループ)組織</p> <p>○支援単価 ・10a当たり8,000円</p>
事業内容						
<p>○ 化学肥料と化学合成農薬の5割削減に加えて、次の4技術メニューのいずれかの営農活動を実施する場合、技術を導入するための掛かり増しを面積に応じて支援</p> <p>・支援対象技術 有機農業、緑肥(カバークロープ)栽培、草生栽培、冬期湛水</p>						
<p>○事業主体 ・農業者、集落営農(農業者グループ)組織</p> <p>○支援単価 ・10a当たり8,000円</p>						
担当課名	農産課 環境にやさしい農業推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4966			

平成23年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部・農林水産部

事業名	京力農業づくり事業費 丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費		
予算額	36,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 丹後地域の持つ良質で豊かな地域資源である「食」をテーマに、丹後あじわいの郷を核として、丹後地域一帯に「食」関連の産業が連たん立地する一大回廊を構築することを目指す「丹後・食の王国構想」の実現を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 食のネットワーク形成と拠点づくり</p> <p>①「丹後・食の王国」拠点化推進事業 丹後あじわいの郷において ・構想推進の拠点化に向けた一部リニューアル ・定期市（マルシェ）の開催による地域の食材の販売拠点としての機能拡充</p> <p>②食のネットワークづくり事業 ・地域内の食関連業者、団体等のネットワーク化による異業種交流</p> <p>(2) 食と観光との連携</p> <p>①「丹後・食の王国」ご当地グルメ祭、フェア開催事業 ・丹後の食文化を発信し、観光誘客を図るグルメ祭を開催 ・京都市内主要ホテル等において、丹後地域の食材を活用したメニューを提供するフェアを開催</p> <p>②丹後あじわい食発掘・発信事業 ・丹後に伝わる郷土料理、名物料理等を選定・レシピ化し、地域外へのPRや飲食店等での提供を拡大</p> <p>(3) 食関連ビジネスの創出と拡大</p> <p>①「丹後・食の王国」食の大商談会、首都圏展示会開催事業 ・丹後あじわいの郷にバイヤーを招聘し、地元企業が売り込みを行う「逆商談会」を開催 ・首都圏で開催される展示会等に「食の王国」ブースを出展</p> <p>②丹後地域「食」の人材育成事業 ・生産から加工品開発、販路開拓等の事業化までの「6次産業化」の取組を指導できる地域の中核的人材を育成</p> <p>③「丹後の新おみやげ品」開発支援事業 ・地域内の食関連事業者等による、地域内の食材を活用したおみやげ品の開発及びマーケティングを支援</p>		
担当課・担当	産業労働総務課 企画・地域戦略担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4819 075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 中山間地域等直接支払事業費																																									
予算額	499,166千円	新規・継続の別	継 続																																							
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 耕作放棄地の増加等により国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産活動の維持を通じて、多面的機能を確保するという観点から直接支払を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)対象地域：地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域</p> <p>(2)対象農用地：農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの</p> <p>①急傾斜地（田1/20、畑15度以上） ②自然条件により小区画・不整形な田 ③緩傾斜地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p> <p>(3)対象行為：集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等</p> <p>(4)対象者：集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者</p> <p>(5)実施期間：平成22年度～26年度</p> <p>(6)交付単価：（単位：円／10a）</p> <table border="1" data-bbox="387 1301 1474 1451"> <tr> <td></td> <td>急傾斜 (田1/20～、畑15度～)</td> <td>緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>21,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>11,500</td> <td>3,500</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="387 1451 1474 1675"> <tr> <td>※加算単価</td> <td>水 田</td> <td>畑</td> </tr> <tr> <td>規模拡大加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>土地利用調整加算</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>小規模・高齢化集落支援加算</td> <td>4,500</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算(特定農業法人)</td> <td>1,000</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算(農業生産法人)</td> <td>600</td> <td>500</td> </tr> </table> <p>※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。</p> <p>(7)実施主体：市町村</p> <p>(8)負担区分：</p> <table border="1" data-bbox="387 1825 1145 1937"> <tr> <td></td> <td>国</td> <td>府</td> <td>市町村</td> </tr> <tr> <td>8法地域</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> <tr> <td>特 認</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </table> <p>(9)平成23年度対象見込面積 5,079ha</p>				急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500	※加算単価	水 田	畑	規模拡大加算	1,500	500	土地利用調整加算	500	500	小規模・高齢化集落支援加算	4,500	1,800	法人設立加算(特定農業法人)	1,000	750	法人設立加算(農業生産法人)	600	500		国	府	市町村	8法地域	1/2	1/4	1/4	特 認	1/3	1/3	1/3
	急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)																																								
田	21,000	8,000																																								
畑	11,500	3,500																																								
※加算単価	水 田	畑																																								
規模拡大加算	1,500	500																																								
土地利用調整加算	500	500																																								
小規模・高齢化集落支援加算	4,500	1,800																																								
法人設立加算(特定農業法人)	1,000	750																																								
法人設立加算(農業生産法人)	600	500																																								
	国	府	市町村																																							
8法地域	1/2	1/4	1/4																																							
特 認	1/3	1/3	1/3																																							
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4917																																							

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 農業経営体生産環境整備事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>農業新規参入経営体が単独で行う周辺の農道・用排水路等の維持管理について支援し、競争力強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 対象経営体 「農と環境を守る地域協働活動支援事業費」の実施区域に入っていない農業生産法人、農業参入企業</p> <p>② 対象地域 農振農用地</p> <p>③ 対象事業 農道、集落道、用排水路、畦畔の維持管理 農道、集落道の舗装 等</p> <p>④ 補助単価等 補助単価 4,400円/10a（上限 1,000千円） ※ 補助額は、補助単価に経営面積を乗じた額</p> <p>⑤ 補助対象期間 1経営体当たり2年間 ※ 施設の維持管理、機能回復を集中して行う期間</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業づくり事業費 農と環境を守る地域協働活動支援事業費											
予算額	208,700千円	新規・継続の別	継 続									
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 地域ぐるみで行う、農地や農業用水等の保全を図る共同活動や施設の長寿命化を図る向上活動、化学肥料や化学農薬の使用低減への取組等を総合的に支援することで、農地・水・農村環境といった資源の保全や環境にやさしい営農活動を推進し、地域コミュニティづくりをはじめとした地域力の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="467 976 1337 1883"> <thead> <tr> <th data-bbox="467 976 627 1061">区 分</th> <th data-bbox="627 976 1209 1061">事 業 内 容</th> <th data-bbox="1209 976 1337 1061">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="467 1061 627 1406">農地・水・農村環境保全向上活動支援事業</td> <td data-bbox="627 1061 1209 1406"> 農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの共同活動を総合的に支援する。 支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか </td> <td data-bbox="1209 1061 1337 1406"> 千円 200,000 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 1406 627 1883">環境保全・自然共生農業推進事業</td> <td data-bbox="627 1406 1209 1883"> 上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。 ※平成22年度までの採択組織への支援 支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 10 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか </td> <td data-bbox="1209 1406 1337 1883"> 千円 8,700 </td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	予算額	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの共同活動を総合的に支援する。 支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか	千円 200,000	環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。 ※平成22年度までの採択組織への支援 支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 10 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか	千円 8,700
区 分	事 業 内 容	予算額										
農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの共同活動を総合的に支援する。 支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか	千円 200,000										
環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。 ※平成22年度までの採択組織への支援 支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 10 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか	千円 8,700										
担当課名	農村振興課 地域活性化担当 農産課 環境にやさしい農業推進担当	課・担当 電話番号	075 - 414 - 4900 075 - 414 - 4966									

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費		
予算額	416,770千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>農山村地域は、安全な食料や水、空気の供給など府民生活を支える「命の里」であるが、後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にあるため、里の人づくりや基礎づくりに資する事業を総合的に実施し、過疎化・高齢化の進む農山村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>里の人づくり</u></p> <p>複数集落の連携や集落と大学等多様な主体が連携した組織の育成及び活動支援、行政や民間人材の派遣及び地域の次期リーダーの育成等による人材支援等を実施</p> <p>○里の人づくり事業費 44,770千円</p> <p><u>里の基礎づくり</u></p> <p>住民協働による生活道路や農業用施設等の整備・保全、地域が自ら考え実践する地域課題解決の事業の実施等を支援</p> <p>○里の基盤整備事業費 344,000千円</p> <p>○里の地域活力再生事業費 23,000千円</p> <p>○里の地域見守り事業費【新規】 5,000千円</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 里の人づくり事業費		
予算額	44,770千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 農村地域は、安全な食料や水、空気の供給など府民生活を支えるいわば「命の里」であるが、後継者不足や農地の荒廃など厳しい状況にある。そのため、過疎化・高齢化集落を含む農村地域の複数集落による連携組織の設立や、地域の実情に応じた里力再生計画の策定、再生計画に基づく活動を支援して、地域と共に協働することにより、地域の絆を回復し、知恵を出し合い課題解決に取り組む力である「里力」を再生し、過疎化・高齢化の進む農村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)地域連携組織設立活動支援事業（地域連携組織） 地域連携組織等の運営・活動に要する経費に対し補助 ・里力再生計画づくりや各種事業の調整、実施など地域連携組織の運営 ・地域資源の活用に向けた調査・検討 ・地域連携組織の中心となって調整等を行う里力再生推進員の設置 ・地域課題の解決に向けた適地適策事業の実施 補助率：府 1/2、市町村等 1/2</p> <p>(2)ふるさと共援活動支援事業（共援組織） 過疎化・高齢化の進んだ農村集落と、大学等の地域外の協力者で構成する「ふるさと共援組織」の活動の取組を支援 補助率：府：1/2、市町村1/2</p> <p>(3)人材支援事業（京都府）</p> <p>①「里の仕事人」の配置・活動 地域連携組織等の運営や事務処理等を支援する「里の仕事人」（府職員）の配置・活動</p> <p>②「里の仕掛人」の配置・活動 地域のマネジメントや外部企業等とのネットワークの形成、生活サポート・地域おこしや社会的起業を行う民間人材「里の仕掛人」の配置・活動</p> <p>③地域人材の育成 地域連携組織の自立的取組のため、次期リーダー候補の発掘や企業やNPO・行政等多様な主体が連携して行う人材育成の実施</p> <p>④里力再生推進事業 府、市町村、外部専門家等で構成する支援グループが行う地域連携組織への連携・調整活動</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 里の基盤整備事業費														
予算額	344,000千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 後継者不足や農地の荒廃など厳しい状況にある農村地域において、複数集落が連携・協力して生活環境基盤や農業生産基盤、営農基盤を維持保全するために取り組む活動等を支援することにより、農村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p>														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活環境基盤</td> <td>未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など</td> <td>千円 130,000</td> </tr> <tr> <td>農業生産基盤</td> <td>劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など</td> <td>千円 162,000</td> </tr> <tr> <td>営農基盤</td> <td>複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織 等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など</td> <td>千円 52,000</td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	予算額	生活環境基盤	未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など	千円 130,000	農業生産基盤	劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など	千円 162,000	営農基盤	複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織 等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など	千円 52,000
	区分	事業内容	予算額												
	生活環境基盤	未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など	千円 130,000												
農業生産基盤	劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など	千円 162,000													
営農基盤	複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織 等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など	千円 52,000													
担当課名	農村振興課 地域活性化、基盤担当 担い手支援課 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4906,5048 075-414-4908												

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 里の地域活力再生事業費		
予算額	23,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎・高齢化の進む農山村地域が抱える多様な課題を解決するため、複数集落が連携して再生活動に取り組む「地域連携組織」が自らが考え実践する地域課題解決の取組を支援するとともに、過疎・高齢化の進む集落の生活実態を詳細に調査する。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 地域課題解決支援事業 (20,000千円)</u></p> <p>地域が自ら運営する生活交通事業や地域ぐるみの高齢者見守り、巡回健康相談の実施など、地域が自ら考え実践する地域課題を解決するための事業の実施に要する経費を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業主体 地域連携組織等 ○補助率 2/3以内 ○事業内容 (想定事業) <p>移住定住の促進 (空き家改修、移住者の募集等)</p> <p>生活交通 (地域自主運行デマンド交通システムの導入等)</p> <p>情報・防災 (地域情報の発信、防災体制の強化等) 等</p> <p><u>(2) 命の里実態調査事業 (3,000千円)</u></p> <p>平成22年国勢調査結果に基づく過疎・高齢化の進む農山村集落を対象に、生活上の課題や集落の協働活動などの実態を地域への聞き取り等を中心に詳細に調査</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 里の地域見守り事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎・高齢化の進行により、安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれる集落について、NPO、地域連携組織等が実施する見守り活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>事業主体：市町村</p> <p>補助率：府 2／3、市町村 1／3</p> <p>事業内容：一定の基準に基づき、生活の維持が困難と判断される集落に対し、以下の支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物や通院・通所等の送迎又は代行支援 ・ 緊急時の通報装置の配備 ・ 定期的な訪問による安否確認、暮らし相談 ・ 除雪や家事支援、給食等宅配 等 		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4906

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルファーム推進事業費										
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨 高齢化等により集落内農地の活用が困難である一方、耕作放棄地の再生を通じた集落との協働による社会貢献活動等を指向する企業等が増加している。 こうした双方のニーズを京都府がマッチングすることにより、多様な主体が、地域と協働して取り組む農地の保全活動を推進し、農地の有効活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 参入企業等の支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">事業主体</td> <td>京都府</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>参入意向企業等への相談業務 企業等と集落のマッチング支援</td> </tr> </table> <p>(2) 集落の支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">事業主体</td> <td>京都府農業会議</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>参入支援員（仮称）を設置し、耕作放棄地の再生方策等の策定を支援</td> </tr> </table>			事業主体	京都府	事業内容	参入意向企業等への相談業務 企業等と集落のマッチング支援	事業主体	京都府農業会議	事業内容	参入支援員（仮称）を設置し、耕作放棄地の再生方策等の策定を支援
事業主体	京都府										
事業内容	参入意向企業等への相談業務 企業等と集落のマッチング支援										
事業主体	京都府農業会議										
事業内容	参入支援員（仮称）を設置し、耕作放棄地の再生方策等の策定を支援										
担当課名	担い手支援課 農地担当	課・担当 電話番号	075-414-4910								

平成23年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費																	
予算額	31,911千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨 農林水産業の新たな担い手の確保を図るため、農林水産業への就業希望者の相談窓口として「農林水産業ジョブカフェ」を設置・運営する。 併せて、地域において技術習得から就農まで一貫して支援する「担い手養成実践農場」を設置することにより、円滑に新規就農できる総合的なシステムを構築する。</p> <p>2 事業概要 (1) 農林水産業ジョブカフェ事業</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td colspan="2">京都府（京都アグリビジネス21（仮称）に委託）</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="2"> <p>1 農林水産業ジョブカフェの設置・運営（京都テルサ内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○農業・林業・水産業への新規就業希望者に対する相談業務 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動 <p>2 農業体験研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京都での就農・就業を目指す新規就農・就業希望者に対する農業体験等の実施 </td> </tr> </table> <p>(2) 実践農場整備事業 就農希望者が研修を修了し、就農後も同じ地域・農地で継続して営農できる「担い手養成実践農場」の整備</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>府（一部を京都アグリビジネス21（仮称）に委託）</td> <td>市町村（補助金）</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○農場運営管理者の設置及び研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ○研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費や住宅家賃の経費負担 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ○農地の簡易整備費、住宅改修費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費 </td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="2">新規就農希望者（新規参入者及び定年帰農農業者等）</td> </tr> </table>			事業主体	京都府（京都アグリビジネス21（仮称）に委託）		事業内容	<p>1 農林水産業ジョブカフェの設置・運営（京都テルサ内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○農業・林業・水産業への新規就業希望者に対する相談業務 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動 <p>2 農業体験研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京都での就農・就業を目指す新規就農・就業希望者に対する農業体験等の実施 		事業主体	府（一部を京都アグリビジネス21（仮称）に委託）	市町村（補助金）	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○農場運営管理者の設置及び研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ○研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費や住宅家賃の経費負担 	<ul style="list-style-type: none"> ○農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ○農地の簡易整備費、住宅改修費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費 	対象者	新規就農希望者（新規参入者及び定年帰農農業者等）	
	事業主体	京都府（京都アグリビジネス21（仮称）に委託）																
	事業内容	<p>1 農林水産業ジョブカフェの設置・運営（京都テルサ内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○農業・林業・水産業への新規就業希望者に対する相談業務 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動 <p>2 農業体験研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京都での就農・就業を目指す新規就農・就業希望者に対する農業体験等の実施 																
	事業主体	府（一部を京都アグリビジネス21（仮称）に委託）	市町村（補助金）															
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○農場運営管理者の設置及び研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ○研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費や住宅家賃の経費負担 	<ul style="list-style-type: none"> ○農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ○農地の簡易整備費、住宅改修費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費 																
対象者	新規就農希望者（新規参入者及び定年帰農農業者等）																	
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・担当 電話番号	075-414-4902															

平成23年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	五感いきいき農の食育推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨 子ども達をはじめとする府民が、食農体験を通じて五感を活性化 する食育の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 食農教育を担う人材育成を推進 子ども達に農作業等をわかりやすく体系的に指導できる農業者を食農 教育サポーターとして養成するための講座を開催</p> <p>(2) 学校や地域における食農体験の取組を促進 土づくり方法や作物の管理方法などのデータを集めた指導書の作成等 により、学校や地域での農場体験の取組を促進</p>		
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課・担当 電話番号	075-414-5652

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「いただきます。地元産」プラン推進事業費											
予算額	6,500千円	新規・継続の別	継 続									
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>次代を担う子ども達等に、給食を通じ、より安心して新鮮な地元産農産物を提供するとともに、地域の食や農への理解促進を図る。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地元産米の給食利用推進事業</td> <td>市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成</td> <td>千円 6,000</td> </tr> <tr> <td>「いただきます。地元産」プラン推進事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 </td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	事業費	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000	「いただきます。地元産」プラン推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 	500
	事業名	事業内容	事業費									
	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000									
「いただきます。地元産」プラン推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 	500										
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課 ・ 担 当 電 話 番 号	075-414-5652									

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	30,313千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 食品表示パトロール 2,000千円 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員（農林水産・健康福祉・府民生活）が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品衛生監視指導 14,198千円 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の残留農薬、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品検査 4,538千円 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 遺伝子組換え食品検査 4,872千円 DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 拠点保健所業務管理基準（GLP）導入 4,705千円 GLP（業務管理基準）の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p>		
担当課名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「茶の極み塾」支援事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 北部地域の茶業に新規参入した担い手が、製茶技術や先進的栽培管理技術を習得するために京都府茶業会議所が設置する、「茶の極み塾」の活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)事業主体 茶の極み塾</p> <p>(2)事業期間 平成21～23年度</p> <p>(3)対象者 北部地域の茶業に新規参入し、基礎的な茶園栽培管理技術を習得した担い手</p> <p>(4)研修内容 ○製茶技術研修 もみ茶、てん茶製茶技術実技研修等 ○先進的栽培技術研修 早期成園化技術等</p> <p>(5)補助率 1/3</p>		
担当課名	農産課 宇治茶特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4961

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京の森を守り育てる担い手1,000人づくり事業費		
予算額	114,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の豊かな森林を守り育てる担い手を確保・育成するため、林業トレーニングセンターの機能を強化し、林業への就業希望者に対する実践研修等をはじめ、モデルフォレスト運動など先駆的取組を盛り込んだ研修を実施するとともに、人材育成の拠点となる「林業大学校」（仮称）の平成24年度の開校に向けた体制の整備を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 林業トレーニングセンター機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林組合等事業体への本格就業に向けた実践研修等を実施 ○林業に関心がある方が気軽に林業を体験できる研修の実施 ○モデルフォレスト運動等多様な森林づくり運動を推進する人材を育成するための研修の実施 <p>(2) 「林業大学校」（仮称）開設準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修・教育プログラムの企画・立案・実施 等 ○施設の整備に向けた耐震調査の実施 		
担当課名	林務課 企画・経営担当 林務課 林業振興担当 モデルフォレスト推進課 推進担当	課 ・ 担 当 電 話 番 号	075-414-5015 075-414-5014 075-414-5013

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京 都 モ デ ル フ オ レ ス ト 創 造 事 業 費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業</p> <p>多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業</p> <p>条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成するとともに京都モデルフォレスト協会が行う「モデルフォレスト推進センター」の設置を支援する。</p> <p>③森林利用保全促進事業</p> <p>市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>3 事業主体 京都府、市町村等</p>		
担当課名	モデルフォレスト推進課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-5005

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>由良川里山回廊構想推進プロジェクト事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>1,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新 規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>由良川流域の里山を、そこに暮らす人々の生活の場や農林水産物の生産基地と位置付け、里山の有形資源や食文化等の無形資源、地域住民やNPOなどの人的資源を結び付け、里山の価値を見直し、新しい光を当てることにより、里山の魅力を発信するとともに農林水産業やものづくり産業、観光振興等を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>里山の資源や文化、里山活用事例等の啓発冊子の作成や構想を推進する活動団体の交流会や学習会、国民文化祭や由良川市民講座の開催等を通じて、地域住民や児童・学生等に地域の里山資源等の普及啓発を行う。</p>		
<p>担当課名</p>	<p>モデルフォレスト推進課 推進担当</p>	<p>課・担当 電話番号</p>	<p>075-414-5005</p>

平成23年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	低コスト高生産システム技術養成事業費		
予算額	3,175千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 林業採算性が悪化している現状において、森林整備の推進には作業路網の整備や高性能林業機械等を活用したコスト削減が不可欠であり、それを担う人材の育成・確保が必要である。 そのため、高性能林業機械等を使用した低コスト林業の実践的な研修を実施することにより、低コスト林業推進の基幹的な担い手の養成を行う。</p> <p>2 事業内容 森林組合等の作業員に対し、高性能林業機械等を使用した低コスト林業実践のための実地研修を実施する。 ○低コスト作業路網の開設 ○高性能林業機械による伐採・集運材 （スイングヤード、プロセッサ、フォワーダ 等） ○森林施業プランの作成</p> <p>3 実施方法 （財）京都府林業労働支援センターへの委託</p>		
担当課名	林務課 林業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5014

平成23年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業費		
予算額	407,000千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 野生鳥獣による農林業被害等を防止するため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの防除対策、生態系の保全を行うなど、幅広い取組を総合的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①有害鳥獣捕獲の担い手確保 新規担い手を確保するための勧誘活動や猟銃貸与の支援、捕獲班員を短期に育成するための講習に要する経費</p> <p>有害鳥獣捕獲班員短期育成事業【新規】 狩猟インターンの初心者講習や指導者の養成を行い、有害鳥獣捕獲班員を早期に育成</p> <p>②有害鳥獣の捕獲推進 市町村による有害鳥獣捕獲や隣接府県との広域捕獲、個体処分等捕獲の推進に要する経費</p> <p>ニホンザル被害総合対策事業【新規】 サルに発信器を装着し、移動式受信機や接近警報システムに活用することにより、効率的な捕獲と追い払いを促進</p> <p>③地域ぐるみで取り組む防除対策 有害鳥獣侵入防護柵の設置、バッファゾーン整備等に要する経費</p> <p>④森林生態系の保全・鳥獣生息環境の整備 クマ剥ぎ被害防止や希少植物保護柵の設置に要する経費</p>		
担当課名	森林保全課 野生鳥獣担当	課・担当 電話番号	075-414-5022

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費 水源林緊急整備事業費										
予算額	335,940 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の安心・安全をささえる水源地域の森林を保全整備するため、森林作業道の敷設と併せて、集約化し効率的な森林整備を行うことにより、更なる森林吸収源対策の推進と、間伐材の搬出による府内産木材の利用の拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="459 983 1361 1476"> <tr> <td data-bbox="459 983 729 1081">実施主体</td> <td data-bbox="729 983 1361 1081">市町村、森林組合等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1081 729 1279">事業内容</td> <td data-bbox="729 1081 1361 1279"> ○集約化による計画的で効率的な間伐の実施 ○高性能林業機械等により、間伐材を搬出する森林作業道の敷設 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1279 729 1377">補助率</td> <td data-bbox="729 1279 1361 1377">定 額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1377 729 1476">23年度予算額</td> <td data-bbox="729 1377 1361 1476">335,940 千円</td> </tr> </table>			実施主体	市町村、森林組合等	事業内容	○集約化による計画的で効率的な間伐の実施 ○高性能林業機械等により、間伐材を搬出する森林作業道の敷設	補助率	定 額	23年度予算額	335,940 千円
実施主体	市町村、森林組合等										
事業内容	○集約化による計画的で効率的な間伐の実施 ○高性能林業機械等により、間伐材を搬出する森林作業道の敷設										
補助率	定 額										
23年度予算額	335,940 千円										
担当課名	林務課 林業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5014								

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費 府内産木材利用促進事業費		
予算額	417,569千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 府内産木材の需要拡大等の取組を支援し、間伐材等木材の利用拡大を進めることにより、森の恵みである木材に囲まれた豊かな府民生活の実現と適切な森林の整備に繋げる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費(44,000千円) 【緑の交付金 39,800千円】 ウッドマイレージC02認証木材を使用し、新築・増改築した住宅等に対し、その使用量に応じて交付</p> <p>【京都府産木材出荷倍増事業 3,000千円】 間伐材の出荷を増加させた者に対する出荷奨励金</p> <p>【環境にやさしい京の木ふれあい推進事業 1,200千円】 林業・木材産業関係団体が行う木材利用啓発等の活動に対する支援</p> <p>(2) 感じてください京の木づかい事業費(330,169千円) 公共施設等整備での木材利用 ・御前松原交番(仮称)、府庁旧本館、京丹後市保育園等</p> <p>(3) 森林の恵み利用促進対策事業費(43,400千円) 木材の利用施設整備及び流通等への支援 ・施設整備：木質バイオマス利用ボイラー ・流通等支援：間伐材の加工等施設への輸送経費に対する支援</p>		
担当課名	林務課 林産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5009

平成23年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部
建 設 交 通 部

事業名	緑 の 公 共 事 業 費		
予算額	3, 163, 649千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▶京都モデルフォレストの推進 1事業 10,000千円 京都の森林を府民ぐるみで守り育てるモデルフォレスト運動を推進</p> <p>▶公益性の高い森林の整備 6事業 1,643,128千円 放置森林、風倒木被害森林や水源地域の森林等の整備推進</p> <p>▶新規雇用の創出 2事業 115,655千円 新規就業希望者への研修や森林整備事業を通じた担い手育成</p> <p>▶木質資源の積極的な利活用 9事業 709,079千円 公共事業等への間伐材利用の促進、ウッドマイレージCO2認証制度による府内産材利用の促進</p> <p>▶森林生態系の保全 6事業 685,787千円 野生鳥獣対策、森林病虫害対策の推進</p>		
担当課名	林務課 企画・経営担当	課・担当 電話番号	075-414-5015

緑の公共事業一覧

(単位：千円)

	区分	事業内容	予算額	担当部局
1	京都モデルフォレストの推進	京都モデルフォレスト創造事業費	10,000	農林水産部
2	公益性の高い森林の整備	いのちと環境の森づくり事業費	3,608	農林水産部
3		災害に強い森づくり事業費	41,000	農林水産部
4	備	安心・安全の森整備事業費[公共治山]	122,487	農林水産部
5		風倒木被害森林緊急再生事業費[公共造林]	14,653	農林水産部
6		低コスト高生産システム技術養成事業費	3,175	農林水産部
7		森林整備加速化事業費	1,458,205	農林水産部
8	新規雇用の創出	緑の公共担い手育成事業費	1,655	農林水産部
9		京の森を守り育てる1,000人づくり事業費 【新規】	114,000	農林水産部
10	木質資源の積極的な利活用	京の木の香り整備事業費	200,000	農林水産部
11		森のゼロエミッション治山事業費	28,800	農林水産部
12		緑の河川復活事業費	40,000	建設交通部
13		緑の溪流復活事業費	1,000	建設交通部
14		緑の散策道等再生事業費	4,000	建設交通部
15		府営住宅建設費	17,710	建設交通部
16		環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費【一部新規】	44,000	農林水産部
17		感じてください京の木づかい事業費	330,169	農林水産部
18		森林の恵み利用促進対策事業費	43,400	農林水産部
19	森林生態系の保全	特定鳥獣保護管理推進事業費	19,000	農林水産部
20		野生鳥獣被害総合対策事業費	407,000	農林水産部
21		森林病虫害対策事業費	4,787	農林水産部
22		里山荒廃防止対策事業費	115,600	農林水産部
23		古都の森景観保全対策事業費	124,400	農林水産部
24		とり戻そう京の里山復活事業費 【新規】	15,000	農林水産部
		合 計	3,163,649	

平成23年度当初予算案主要事項説明

文化環境部
農林水産部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	6,728,423千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的対象方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港 等） ・効率的な間伐に必要な林道や林業機械の整備 ・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（桂川久我堰 等） <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落地域における排水施設の整備（農業集落排水） ・学校などの周辺環境と調和した排水路の整備（巨椋池3期地区） 		
担当課名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 基盤担当 水産課 基盤整備担当 林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5209 075-414-5048 075-414-4994 075-414-5002 075-414-5028

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	共に支える高齢者総合対策費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢化、人口減少、過疎化が進展する中、地域経済・集落機能等の衰退により、特に高齢者の安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれることから、高齢者に対する総合的な見守り活動を実施する</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 高齢者見守り活動強化事業 (20,000千円)</p> <p>市町村社協を軸として、地域のボランティアグループやNPO、様々な団体、地域住民と協働して、地域の高齢者の見守り活動や地域住民のニーズに対応したインフォーマル（制度外）サービス提供の仕組みづくりを行う</p> <p>○事業主体 市町村社協</p> <p>(2) 高齢者買い物サポート事業 (5,000千円)</p> <p>買い物が困難な地域において移動販売や宅配など、買い物の利便性を高める取組を支援することにより、高齢者等の生活の質の向上及び地域の小売業者等の活性化を図る</p> <p>○事業主体 商店街団体等</p> <p>(3) 里の地域見守り事業 (5,000千円)</p> <p>過疎・高齢化が進み、集落の安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれる集落への通院・通所支援や定期的な生活相談の訪問など、NPO、地域連携組織等が実施する見守り活動を支援する</p> <p>○事業主体 市町村</p>		
担当課名	福祉・援護課 地域福祉・福祉のまち推進担当 貿易・商業課 商業・物流担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4551 075-414-4839 075-414-4906